

	行事ID	292	事業所名	はぐくみ鶴見緑地教室		
作成日	令和4年4月5日(火)		計画作成者	阿部美穂	責任者	土門弘治
実施日	令和4年5月3日(火)	雨天時	決行	実施区分	実施	
行事	創作「木切れ工作 第5弾」					
行き先				移動手段		
目的	5回目となる木切れ工作で、何度か行って得れた【造形への関心・意欲・態度】【発想や構想の能力】【創造的な技能】【鑑賞の能力】を活かし決められた大きさの紙の上で自分でテーマを考えイメージしながら作品としての完成を目指します。					
内容	何度か参加している児童は初めて挑戦する児童のお手本となれるよう、また職員もそれぞれ自分の作品を作り児童が真似たくなるような工夫を準備します。 今までは一行事ごとに完成を目指しましたが、当日完成させるのではなくイメージした創造物が完成するまでを数日に分けて作成し、色塗りまでを行う。					
参加人数	5人					
職員人数	5人					

	行事報告ID	701	報告日	2022/05/10(火)	報告者	阿部美穂
計画：Plan 評点						
5	・第5回目ですが、毎回児童の個々の個性ある作品が出来ていたので成長と共に作る作品にも現れる良いきっかけ作りである行事計画である。					
実行：Do 評点						
4	・職員から視覚的にこんな物を作ろうと声かけを行う事で自分で何を作るか困っている児童も作品を作る事が出来ており計画にあるよう意識を向ける事が出来ています。					
評価：Check 評点						
4	・児童の成長と共に構想の能力が向上しており木部を丸くしたりという意見が上がっており当日に完成させなくても良い事が次回にどのような物が必要か明確になっていた。					
改善：Action						
	・高学年チームや職員が横に必ず付き添う事を前提に木部を削る工程を入れると意欲からの技能の向上に繋がるのではないかな。					
改善要望						
	改善同様					

	行事ID	292	事業所名	はぐくみ鶴見緑地教室		
作成日	令和4年4月5日(火)		計画作成者	阿部美穂	責任者	土門弘治
実施日	令和4年5月3日(火)		雨天時	決行	実施区分	実施
行事	創作「木切れ工作 第5弾」					
行き先				移動手段		
目的	5回目となる木切れ工作で、何度か行って得れた【造形への関心・意欲・態度】【発想や構想の能力】【創造的な技能】【鑑賞の能力】を活かし決められた大きさの紙の上で自分でテーマを考えイメージしながら作品としての完成を目指します。					
内容	何度か参加している児童は初めて挑戦する児童のお手本となれるよう、また職員もそれぞれ自分の作品を作り児童が真似たくなるような工夫を準備します。 今までは一行事ごとに完成を目指しましたが、当日完成させるのではなくイメージした創造物が完成するまでを数日に分けて作成し、色塗りまでを行う。					
参加人数	5人					
職員人数	5人					

	行事報告ID	697	報告日	2022/05/06(金)	報告者	岩木亮太
計画：Plan 評点						
4	・完成品をイメージしながら作る事で発想力を磨けると共に手先の巧緻性の向上にもつながり数日に分けて完成を目指す事で細かいディテールに時間を掛けたり色を塗ったりと創作の幅が広がることが出来る。					
実行：Do 評点						
4	・行事開始時に説明、注意事項を行ってから制作を行い以前に参加したことがある児童は初めての児童にコツやボンドの付け方を教えてあげている姿が見られた。					
評価：Check 評点						
4	・時間を掛けて行える事により大きい戦艦を作ったり・色を塗ったりと以前には無かった発想が見られ想像力を養う良い機会になっていた。また補助が必要な児童に対しても部分的にサポートを行うことで自分が作りたい製作物に近づける事が出来ていた。					
改善：Action						
	特になし					
改善要望						
	特になし					